

頌



相川 良夫

株式会社
近藤商会
代表取締役社長

西桔梗町五八九

北海道サンアグロ株式会社
代表取締役

池上 和義

北浜町九―二三

株式会社北洋銀行函館中央支店
常務執行役員支店長

飯田 祐司

若松町一五―七―一

フォーポイントバイシエラトン函館
総支配人

秋山 平

若松町一四―一〇

有限会社赤坂葬祭
代表取締役

赤坂 成二

大縄町二―一〇

株式会社北陸銀行函館支店
支店長

宇野 丞

若松町一七―一〇

北海道パークレット工業株式会社
取締役会長

井村 守俊

北斗市追分五―六―二〇

株式会社布目
代表取締役社長

石黒 義男



浅野町四―一七

イシオ食品株式会社
代表取締役社長

石尾 清広

湯浜町一―一七

函館信用金庫
理事長

上條 博英

大手町二―七

株式会社ホーム企画
代表取締役

角田 隆芳



五稜郭町三五―一

株式会社テーオー小笠原
代表取締役社長

小笠原 康正



港町三―一八―一五

株式会社中含棒二森屋店
執行役員店長

小賀 雅彦

若松町一七―一二

春

(五十音順)

函館トヨパット株式会社
代表取締役社長

河村 隆平

石川町一六九―三五

三井生命保険株式会社函館支社
函館支社長

久保木 秀一

梁川町五―八

函館環境衛生株式会社
代表取締役

久保 俊幸

金堀町五―二三

キザイ産業株式会社
会長

北川 繁

昭和三―二九―四一

株式会社東京商工リサーチ函館支店
支店長

菅野 征幸

本町六―七七
函館第一ビルディング

株式会社青函設備工業
代表取締役

斎藤 秀司

宝来町二三―五

商工中金函館支店
支店長

小丸 幹夫

若松町三―六

及明ビル管理株式会社
代表取締役

小林 眞樹

本通一―五―一三

株式会社NTT東日本―北海道北海道南支店
取締役 北海道南支店長

後藤 典生

東雲町一四―八

株式会社ニシカワ産業
代表取締役

佐川 貴一

桔梗町四〇六―四一

株式会社ト―シヨウビルサービス
代表取締役社長

境 勝則

中道一―一―一二

株式会社今井工務店
代表取締役

斎藤 善美

西桔梗町八四九―二二

ニユーオ―テ斎藤株式会社
代表取締役

齋藤 利仁

若松町八―八

頌



株式会社アサヒ商材
代表取締役

佐藤清治

神山三―四八―一四

株式会社カネ杉澤事業所
代表取締役

杉澤光雄

西桔梗町八六三―一

龍文堂印刷株式会社
代表取締役

庄司澄枝



日乃出町二八―二

株式会社丸み佐藤商店
会長

佐藤止昭

新川町一―二五

佐藤電気工事株式会社
代表取締役

佐藤征次

富岡町一―三九―五

株式会社JTB北海道函館支店
支店長

高田悟

本町六一七
函館第一ビル1階

潮産業株式会社
代表取締役

外崎浩之

西桔梗町五九一―三三

株式会社富士サルベージ
代表取締役

須田新崇

大町八―二五

株式会社鈴木商店
代表取締役社長

鈴木新太郎

北斗市東前八五―六三

北海道乳業株式会社
代表取締役社長

田島英久



昭和三一六―六

株式会社竹田食品
代表取締役社長

竹田寿広

浅野町三一〇

株式会社高橋組
代表取締役社長

高橋則行

高盛町三一〇

株式会社道水
代表取締役社長

高野元宏

豊川町二七―五

春

野村證券株式会社函館支店
支店長

田村勝美

本町三一―一五

株式会社函館九井今井
代表取締役社長

鶴本理

本町三二―一五

株式会社つな生花店
代表取締役

綱良司

鍛冶二―二〇―二五

函館エヌデーケー株式会社
代表取締役社長

土谷雅宏



鈴蘭丘町三―六三

来夢ハウス
辻木材株式会社
代表取締役社長

辻秀明

北斗市七重浜八―九―一二

五稜郭タワー株式会社
代表取締役社長

中野恒

五稜郭町四三―九

株式会社高木組
代表取締役社長

中田俊一郎

東雲町一九―一三

株式会社エヌイーシー
代表取締役社長

永井英夫

SEC

末広町二二―一

株式会社長門出版社
代表取締役社長

富田秀嗣

日乃出町一―一―一三

株式会社二本柳慶一建築研究所
代表取締役

二本柳慶一

青柳町三九―一二

北海道ティーシー生コン株式会社
代表取締役社長

成田真一

北斗市追分四―一二―五

成沢機器株式会社
代表取締役

成澤茂

宮前町一六―一

三井住友海上火災保険株式会社
函館支社長

中野渡和久

若松町一四―一〇
函館ツインタワー十階

頌



株式会社函館国際ホテル
総支配人

深谷浩司

大手町五―一〇

有限会社函館土質試験室
代表取締役

日沼直之

上湯川町六七―一

税理士法人浜津会計事務所
代表社員税理士

濱津隆

東雲町一―八

函館どつく株式会社
代表取締役社長

野口忠雄

弁天町二〇―三

ホンダカーブズ南北北海道株式会社
代表取締役会長

松本榮一

鍛冶二―三八―七

株式会社松本組
代表取締役社長

堀岡真吾

吉川町四―三〇



函館三菱ふそう自動車販売株式会社
取締役社長

古田靖二

昭和三―三二―二六

株式会社社工藤組
代表取締役

福西秀和

石川町一六九―七

村山ギンソー株式会社
代表取締役

村上岩夫

入舟町一―七

山三伊藤商事株式会社
代表取締役社長

宮崎昌

豊川町六―九

函館空港ビルディング株式会社
代表取締役社長

水島良治

高松町五―一
函館空港内

函市函館魚市場株式会社
代表取締役社長

松山征史

豊川町二七―六

春



株式会社森川組
代表取締役社長

森川基嗣

海岸町九―二三

函館バス株式会社
代表取締役社長

森健二

高盛町一〇―一

株式会社村瀬鉄工所
代表取締役

村瀬充

昭和一―三四―一

株式会社北海道銀行 函館支店
常務執行役員 函館支店長

村上多聞

本町七―一八

アクサ生命保険株式会社
函館営業所長

山田裕之

本町八―一八
五稜郭本町ビル

株式会社ホテル函館ロイヤル
代表取締役

柳沢政人

大森町一六―九

株式会社魚長食品
代表取締役

柳沢政人

豊川町一二―一二
(〇一三八―二六一―八一―二)

北海道ガス株式会社函館支店
執行役員函館支店長

八木涉

万代町八―一

株式会社はこだてティ―エムオー
代表取締役社長

渡辺良三

若松町一八―一

金森商船株式会社
代表取締役

渡邊兼一

末広町一四―一二

有限会社吉田メディカル
代表取締役

吉田元

東雲町六一―一

函館商工信用組合
理事長

山本富靖

千歳町九―六



会員NOW Vol.42

その人“らしさ”を
一コマに収める
テーマ

あさかせ写真館

朝風 恵子

あさかせ写真館

当館は、亀田八幡宮境内にある写真館として地元のお客様を中心に愛顧いただいております。

元々は、私の父 朝風 武男が昭和33年に創業し、万代町に店を構えていました。当時は、神社での神前結婚式やお宮参り・七五三での写真撮影が多かったことから、ご縁のある亀田八幡宮の敷地内に移転する機会をいただき、店舗を移しました。20年前に父が病に倒れたことをきっかけに私が店を継ぎ、父は2年前に亡くなってしまいましたが、現在は、母と妹と共に三人で写真館を運営しています。

当館では、七五三・入学・卒業等のお子さんの記念写真やウェディングやロケーション撮影等の結婚写真、お宮参りやマタニティフォト、家族写真のほか、証明写真や個人用プロフィール写真等、撮影メニューを豊富に取り揃えております。

当館は、地域密着型の写真館を目指しており、異国情緒の溢れる歴史的建造物・自然風景や境内の亀田八幡宮等、函館の恵まれたロケーションを活かした写真撮影を行っております。最近では、道内のお客様だけでなく、道外や海外からのお客様からも、赤レンガ倉庫や八幡坂等の観光スポットでの結婚写真や旅行写真のロケーション撮影の依頼をいただいております。

その人“らしさ”を一コマに収める

当館の撮影のモットーは、被写体の人柄や生き方がしみ出るような、その人“らしさ”を一コマに収めることです。お客様のオーダーに忠実であることはもちろんのことですが、お客様とのコミュニケーションの中で、ヘアメイクや衣装、ロケーションや撮影時



姿だけでなく、人柄や生き方を収める写真

2016富士フィルム営業写真コンテスト金賞
『ハーバースデー』



の天候、時間や暗明等、その人の“らしさ”がより際立つような撮影方法をご提案いたします。

今でこそ、お客様から写真撮影を任されておりますが、以前は医療関係の仕事に就いており、父からお店を継いだ当時は、カメラの腕は素人より少し上手い程度でした。

胸を張ってお店を継ぎ、お客様に良い写真を提供したいという思いから、「北海道営業写真家協会」に入会し、お店の仕事の傍ら、特に懇意だった北見支部の勉強会や東京で開かれる勉強会等に年10回程は足を運び、技術を学んでいました。

多くの優れた作品に触れ、もっと勉強したいという思いから、10年程前から営業写真コンテストに参加するようになり、全国から1万点以上の応募があった「2016富士フィルム営業写真コンテスト」において金賞を受賞いたしました。

講評では、「親子写真の場合、お子さんをメインとして、お母さんはわき役に徹して愛情を注ぐという形が一般的ですが、この写真ではお母さんが自分のライフスタイルをしっかりと出した「自己表現」という側面も感じられます。」という言葉をいただき、私が目指している「被写体のその人“らしさ”を一コマに収める」という当館の撮影コンセプトを評価していただき大変嬉しく思います。

今後の目標

近年、手軽にデジカメと同じ位の画質で写真が撮影できるスマホの普及により、写真業界全体が下火になっているということをよく耳にします。ですが、今の時代だからこそ、写真館に求められるニーズがあると私は信じています。例えば、写真をそのまま、好きな形で本にできるフォトブックやパネル印刷等、写真館でしかできないサービスもあります。また、写真は、単に印刷されるものとしてだけでなく、インターネットやSNSにおいて多くの情報を伝えるという役割も大きくなっていると思います。

当館では、現在、演出用のインテリアを用意したアトリエを使用し、SNSやブログ等に使用するプロフィール写真の撮影サービスを行っておりますが、スポーツのクラブチームや大学のサークル等のホームページやブログに使用するプロフィール写真の撮影、会社の外観や商品・サービスの写真撮影等、対象を個人ではなくコミュニティや団体に移行したサービスの提案を模索しています。

写真家としての研鑽はもちろんのことですが、経営者として、写真館にしかできない新たなサービスを提案し、これからもお客様から愛される写真館を目指していきたいです。

Data

あさかせ写真館
函館市八幡町3-2 TEL 0138-42-0643

キラリス函館 公益施設のご紹介

～はこだてキッズプラザ、はこだてみらい館～

4F はこだてキッズプラザ TEL 0138-26-7000

1年を通して思い切り遊べる全天候型の空間で、子ども達とのコミュニケーションを!

「はこだてキッズプラザ」は、まるで雲の上を歩いているような不思議な感覚で遊べる天井から吊るした巨大ネットや山・丘・池をイメージした遊具、先端的な技術を使った遊具など、子ども達の好奇心をそそる全天候型のプレイグラウンドが人気。また小さな子ども安心して遊べるベビーパーク、子育てを頑張っているパパ・ママのために、「託児室」や「子育て相談室」も開設しています。

■時間/10:00～18:00(最終入場17:30)

■休み/館内整理日(1/25、2月以降は毎月第2水曜、HPでご確認ください)

■入場料/大人100円、子ども300円(生後6か月以上小学生以下)

※3Fとの共通券あり

3か月券 大人300円、子ども900円 6か月券 大人500円、子ども1,500円



はこだてキッズプラザから、子育てを頑張っているパパ・ママにお知らせ

函館駅前「託児室」

2歳から小3までの子どもを預けることができる託児室。保育士が常駐しており、お買い物や急な用事などの際に3時間まで預けられます。

託児時間/10:00～17:00(最終受付16:00)※予約優先

託児料金/1時間600円(最大3時間まで)、3時間以降超過時間30分ごと600円

函館駅前「子育て相談室」

保育士資格を持つ専任の“子育て支援コンシェルジュ”が、子育てに関する悩みや心配事、気になることなど、お気軽にご利用・ご相談いただけます。相談料は無料です。

要予約、電話・FAX・メールで受付しております。

専用電話(FAX兼用)/0138-26-7010

専用Eメール/kosodate@hakodate-miraiproject.jp

3F はこだてみらい館 TEL 0138-26-6000

「科学」と「デザイン」と「街」がつながる、気づきと交流の場所

「はこだてみらい館」は、科学をベースとした先端コンテンツや多彩なワークショップの体験を通してオドロクチカラを育み、街を元気にする活動を生み出す施設です。

■開館時間/10:00～20:00 (入館は19:30迄)

■休館日/館内整理日(1/25、2月以降は毎月第2水曜日)

■入館料/大人600円、小中高生300円、未就学児無料

20人以上の団体 大人480円、小中高生240円、未就学児無料

3か月券 大人1,800円、小中高生900円、未就学児無料

6か月券 大人3,000円、小中高生1,500円、未就学児無料



1月ワークショップ情報

①プログラミングワークショップ 「3DSでプログラミング」

任天堂3DSを使ったプログラミングワークショップです。3DSのソフト「プチコン」を使って、3DSで楽しく、そして本格的なプログラミングを学びましょう!

■日程/1月22日(日) 10:30-12:30(1回目)

14:00-16:00(2回目)

■対象/小学生～中学生

■定員/各回20名

■参加費/1,000円(別途入館料が必要になります)

■持ち物/任天堂3DS

②電池ってなんだろう?

～乾電池を分解してみよう! いろんな電池を作ろう!～

マンガン乾電池を自分で分解して、中身を見てみます。家にある野菜や果物や飲み物で電池は作れるのか? どんなものが電池になるのかを調べていきます。

■日程/1月29日(日) 10:30-12:30(1回目)

14:00-16:00(2回目)

■対象/小学生～中学生 ※保護者同伴必須

■講師/井上千加子さん
(サイエンス・サポート函館 科学楽しみ隊)

■定員/各回20名

■参加費/300円(別途入館料が必要になります)

お申込みは下記
ホームページから
事前にお申込み
ください。

はこだてキッズプラザ、はこだてみらい館の詳細のほか、ワークショップのお申込みについては下記ホームページをご参照ください。

はこだてみらいプロジェクト

検索

URL <http://hakodate-miraiproject.jp>